

指定管理業務評価表

施設名	小牧市南部コミュニティセンター		
対象年度	令和3年度	評価担当部	健康生きがい 支え合い推進部
指定管理者名	小学館集英社プロダクション・ダイケングループ (法人番号：9010001018924・9010001122288)		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日		
職員体制	常勤職員：4人 非常勤職員：5人 合計：9人		

1. 利用実績

(1) 利用者数

区分	施設利用者	個人利用者	自由来館者	合計
4月	11,582	26	673	12,281
5月	3,276	9	292	3,577
6月	3,162	9	286	3,457
7月	11,563	9	510	12,082
8月	8,523	20	496	9,039
9月	0	0	0	0
10月	12,757	9	801	13,567
11月	10,999	17	1,618	12,634
12月	9,967	24	921	10,912
1月	9,587	24	1,051	10,662
2月	9,923	25	1,163	11,111
3月	10,967	19	890	11,876
合計	102,306	191	8,701	111,198

(2) 増減要因

令和3年度の合計利用者数は111,198人となり、前年度と比較して13,587人増（前年比113.9%）となった。令和元年度末から続く新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施設利用の一時停止などがあったもののイベントの開催方法を工夫するなどにより利用者数の増加となった。当面は感染対策を行っての運営が続くと見込まれるため、引き続きイベント等の開催方法について工夫し、施設利用者数の回復・増加に努められたい。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	令和3年10月	回答数	221名
	令和4年3月		212名
利用者の 主な意見	zoom 講座、インスタ動画をもっと見たい		
具体的な 対応状況	新型コロナウイルス対応で閉館している間「好きな時間に好きな場所で」をコンセプトにふらっとみなみ職員らがインターネット上でライブ配信をしたもの。閉館期間も地域と繋がれるようにとの工夫をされている。今後も再生回数の増加を目指していく。		

3. 収支の実績

(単位：千円)

		令和2年度 (決算額)	令和3年度 (決算額)	令和4年度 (予算額)	備考 (主な内訳、増減要因)
収 入	指定管理料	37,409	36,914	41,200	
	事業収入	0	0		
	合計	37,409	36,914	41,200	
支 出	人件費	17,980	18,557	19,730	
	旅費	37	34	20	交通費等
	需用費	7,979	7,030	6,233	光熱水費・修繕費等
	役務費	508	438	461	通信費・手数料等
	委託料	5,410	5,232	6,964	清掃警備委託等
	使用料及び 賃貸料	1,325	1,359	1,328	借上料、受信料等
	その他	4,170	4,264	6,464	間接費等
	合計	37,409	36,914	41,200	

4. 評価

項目	市の評価
運営業務	協定書、事業計画書に沿った施設管理が実施されている。 休館日等を利用して設備点検や害虫駆除などの維持管理業務が計画どおり実施されている。

維持管理 業務	<p>清掃管理については、業務委託による清掃のほか、施設職員により日頃から清潔な施設を保つよう努められている。利用者アンケートにおいても施設・設備について清潔で安心して利用できる、といった意見もあり、良い評価が得られている。</p> <p>施設の安全管理については、施設職員による自主点検が定期的に実施されており適正に管理されている。</p>
自主事業	<p>昨年度に引き続き、「ふらっとみなみ夏まつり」や「ダンス&踊りフェスティバル」など参加者数が多かったイベントが新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった。そういった状況の中で、定員を設けたり、感染対策を行ったりすることで、防災講習会や三世代交流事業等、イベントを開催できるように工夫をした点が評価できる。また、新規事業として毎月第3日曜日に学び合い活動を行う「みなみな広場」や、Instagramにて情報発信をする「ふらみなオンラインサークル」などの実施も今後の事業実施につながるものである。</p> <p>令和4年度も引き続き、新型コロナウイルスの影響で例年通りの自主事業の実施が難しい状況であるが、地域と連携のうえ、施設利用者の回復・増加に繋がるような事業の企画・実施に努めること。</p>
サービスの 質	<p>利用者アンケートの結果から利用満足度のほか、職員の対応や施設設備についても利用者から良い評価が得られている。今後も利用者がより快適に利用できる施設となるよう引き続きサービスの質の向上を図るよう努めること。</p>
収支状況 及び 経費節減	<p>収支状況については、一部の費目において流用があったが、計画的かつ適正に執行されている。</p> <p>引き続き、経費節減に努めること。</p>
その他 (緊急時 の対応 等)	<p>新型コロナウイルス対策で、施設職員による貸館利用後の消毒対応など、感染防止対策を適切に実施しており、安全・安心に利用できるように配慮されている。継続するよう努めること。危機管理研修や安全管理担当者研修など、緊急時対応に関する施設職員の研修が計画的に実施されている。</p> <p>また、地域と連携した安全管理体制が構築されていることも評価できる。</p>